

# 生きかたとしての保健師論



ISBN978-4-902630-34-3

財部 マチ子 [著]

46判 196頁

定価 1870 円 (本体 1700 円+税)

「98 歳まで保健師であり続けたい。」

保健師という仕事の何がそう思わせるのか？

自立への援助という看護の基本をつらぬく、地域に根ざした軌跡。人は変わる、地域は変わる。人と出会い、成長し合える保健師という仕事を自らの生きかたに重ねる、ユニークな保健師論！

保健師“魂”のバトンをつなぐ。

## ●目次

I 私の保健師活動の原点と道標／ケース・1 拒否され、罵倒された、初めての家庭訪問 ケース・2 ともに歩んでいこう：非力でも無力でも「できること」はある ケース・3 住民自身が担う地域の健康づくり ケース・4 健康づくりは生き方や人生までを変える ケース・5 支えられる側から支える側に：82歳の健康づくり推進員

II 地域保健活動の実際——ヘルスプロモーションの追求／1 保健師として「地区を担当する」ということ：健康なまちづくりと自己実現 2 脳卒中患者友の会「つくし会」とともに 3 健康づくりの拠点をひらく：谷山保健センターでの取り組み 4 市民による市民のための新たな地域活動の創設 5 市民とともに取り組む介護予防の推進 6 住民が主役となる事業：ボランティア活動を勧める保健師としての信念

III いかに生き、いかに死ぬか——自分の死までも後輩の学びに献げたN先輩のこと

IV 98歳の保健師をめざして V 大切にしていることば VI 私の生きかた

●たからべまちこ：1952年鹿児島県曾於市末吉町生まれ、保健師。鹿児島市勤務。北部保健センター所長。2013年定年退職後、鹿児島大学医学部保健学科特任教授（～2014年3月、2018年再任1年間）。公職をはなれてからはフリー保健師として、またボランティアとして、さまざまな活動を継続中。自宅にて「ヒューマンネットワーク秘恵露庵」を主催。仏教大学社会福祉学科卒業。鹿児島大学大学院法学研究科修士課程修了。表彰：厚生労働大臣表彰（2022年）ほか。

★全国の書店でお買い求めください。棚にない場でも、お取り寄せは必ず可能です。

★直接注文も承ります。FAX、電話、Eメール [chumon@spica-op.jp](mailto:chumon@spica-op.jp) 等でお申し付けください。直送いたします(送料:200円)。代金は同封の振替用紙にてご送金ください。小社ホームページ <http://www.spica-op.jp> でもご案内しています。

裏面を注文票としてご利用ください。

## 【注文票】

\*書店を通される場合にも本票を利用されると確実です。ご利用の書店にお渡してください。

\*記入済みの本票の画像を添付して chumon@spica-op.jp宛送信していただいても結構です。

すぴか書房 宛 FAX 048-464-8336

書名	生きかたとしての保健師論 ISBN978-4-902630-34-3 財部マチ子 [著] 定価 1870 円 (本体 1700 円 + 税)		冊 注文します。	
	発行所 すぴか書房	〒351-0114 和光市本町 2-6 レインボープラザ 602 TEL 048-464-8364	日付	月 日
お客様 (お届け先)	ご住所 〒			
	フリガナ お名前	電話番号(必ず記入してください) メール:		

## 【備考欄】

\*小社へのメッセージ、出版活動へのご意見・ご希望などの通信欄として自由にお使いください。また、関心のあるテーマについてお聞かせいただけましたら幸甚に存じます。